

第1号議案 第13期 実績報告の件

第13期の大きな特徴は、コロナウィルス蔓延の影響により、1年間の間主な活動を休止したことです。

第12期では、2020年1月に開催された「三次元表面加飾技術展2020」に出展して、加工技術研究会とのコラボレーション構築を推進しました。このような連携の活用は、好ましい成果を得ることができると考えます。

今後は、より一層各会員皆様にとって、魅力とメリットが健在化する存在になるように研究会組織の活性化を行って参ります。

■役員会の開催

第30回～第36回の7回の役員会を開催しました。これらはZOOMを活用して行いました。

■会員の拡大

展示会、講演、勧誘など、新会員の開拓活動を行うことが困難な年度でした。しかしながら幸いなことに15社の新たな会員を得ることができました。昨年対比で11%増となりました。

前期までの会員の増加実績は次のとおりです。

- ・2016年総会時:14社
- ・2017年総会時:35社(21社(150%)増)
- ・2018年総会時:66社(31社(89%)増)
- ・2019年総会時:93社(27社(41%)増)
- ・2020年総会時:121社(28社(30%)増)
- ・2021年総会時:138社(17社(12%)増)

■広報

ホームページを活用した広報活動を進めてきました。今後は、各種メディアの活用等を推進していく所存です。

レター第22号の発行を行いました。

■外部団体との交流

加工技術研究会と連携して、3DECOteck展に出展しました。

■事業連携支援業務、知的財産活用支援業務等に関する準備研究

研究会会員各位を支援すべく、業務相談等の対応を開始しましたが、残念ながら実質的な活動ができませんでした。

■一般社団法人化等の検討継続

一般社団法人化を志向し、その調査と検討を行い、定款および細則等を一般社団法人として適合するように整備して、準備しました。2021年に引き続き、当面は、現在の組織の体制強化に努め、一般社団法人化の時期は継続的に検討することとしました。